

# 新学校点描

3年修学旅行を中止して、その代わり県内の1日研修旅行に代えました。苦渋の選択です。

《K中学校》

NO.6 R3. 6. 30

担当：校長

6月14日（月）K町交通安全母の会のH会長が来校され、1学年全員にマスクを寄贈してくださいました。ありがとうございました。

16日（水）は地区総体の壮行式を、2年ぶりに全校生徒を体育館に集めて行いました。M・I応援団長を中心に、脇を固めるJ・T、M・K副団長が立派なエールをしてくれました。

19日、20日に地区総体前期大会が26日、27日に地区総体後期大会が行われました。卓球競技において男子団体が優勝、男子個人でN・Tさんが準優勝、K・Yさんが第3位、S・Yさんが第5位で県大会出場を決めました。ソフトテニス競技において、女子団体が準優勝、H・H&H・Iペアが準優勝、S・M&S・Aペアが第3位で個人戦の県大会出場を決めました。その他、バレーボール部が第3位と大健闘しました。

陸上競技において、女子1年100mでK・Kさんが優勝、女子2年100mでS・Mさんが第7位、男子2年100mでU・Rさんが優勝、男子共通200mでM・Iさんが第7位、男子共通800mでW・Kさんが第6位、男子1年1500mでY・Kさんが準優勝、男子2.3年1500mでN・Tさんが第4位、男子共通3000mでY・Mさんが第4位、K・Tさんが第7位、女子共通800mでK・Sさんが準優勝、女子2.3年1500mでK・Sさんが第5位、女子共通100mHでS・Mさんが第7位、女子共通走幅跳でS・Hさんが第4位、I・Hさんが第7位、男子共通走高跳でI・Kさんが第7位、女子共通走高跳でK・Aさんが第3位、M・Rさんが第8位、女子低学年リレー（K・Kさん、S・Mさん、H・Sさん、S・Hさん）が第4位、男子低学年リレー（M・Rさん、S・Hさん、Y・Kさん、U・Rさん）が第6位に輝きました。そのうち4名が県大会に出場します。

次は、7月17日の地区吹奏楽コンクールに吹奏楽部が今年から中学校（大編成）の部で出場します。

## 涙を希望に

地区総体前期大会が終わって、3年生が集会をしたことが3学年だよりに載っていました。A先生から様子を聞くと、参加したどの部も素晴らしい感想を述べてくれて感動したと教えてくれました。出張でその集会を聞くことができなかったことを本当に残念に思います。

そういえば、K中学校で担任をしていたとき、同じように地区総体の後、短文の詩を書かせたことを思い出しました。家に帰って、ようやくみつけた一冊の文集を引っ張り出してながめます。文集といっしょに、当時の生徒が毎日つけていた日記も、すっかり茶色に変色して残っていました。その中で思わず目が留まったのは、バレー部のC・Aさんの日記でした。

「最後、わたしのミスで負けてしまった。本当に悲しい。」

たしか、バレー部を最後までまとめようがんばってきた生徒だったはず。短い感想文の中に最後の失ポイントが自分だったことの後悔の念が表れています。時に、スポーツは残酷です。

これを書いた教え子たちは、今はもう40歳になろうとしています。

ダブルス  
ボールが落ちたとき  
泣けてきた  
先生の前に立ったとき  
泣けてきた  
でも本当に泣けたのは  
控え室で二人でいたとき  
泣けてきた

S  
・  
I

“バーンアウトシンドローム”  
という言葉があります。

それまで意欲を持ってひとつの  
ことに没頭していた人が、あたかも  
燃え尽きたかのように意欲をなくし、  
社会的に適応できなくなってしまう  
状態のことをいいます。

地区総体を終えた3年生に怖い  
のは、この心理状態に陥ることで

無題  
試合のコールが流れた  
県大会出場決定戦  
前の試合で負けたから、落ち着かな  
い  
相手は、団体戦で戦った人  
その時 勝ったから 安心して  
試合が始まった  
いつもと違う  
足が動かない  
そのまま 試合時間が流れた  
負けてしまった  
悔しい 涙が止まらない  
今まで たくさん練習したのに  
結果を出すことができなかった  
だけど『勝ちたい』気持ち  
は負けなかったと思う  
I・Y

す。努力を注いできただけに、その目  
標を失ってしまうと、無気力になつたり、  
横道にそれたりしてしまうのです。  
これを防ぐためには、子どもが出した  
結果と正直に向き合って、「なにくそ、  
次はこれでごんばるぞ」と子どもに  
思わせないとはいけません。それは、  
学校と保護者の役目でもあります。

決勝トーナメント T・R  
「一本 それまで」  
先鋒、次鋒が一本負けてきた  
次は俺の出番だ  
「はじめ！」  
ついに俺の試合が始まった  
「一本 それまで！」  
負けてしまった  
「よくやった」  
リーダーがなぐさめてくれた  
けっきょく試合は  
3対2で負けてしまった  
リーダーは泣き崩れてしまった  
同時に最後の地区総体がおわった

I・S  
俺は 部活には入っていないので書  
くことがない  
でも 心の中で応援していた  
どの部活も  
いい試合をしてくれた  
うれしかった

H・K  
おしかった  
「おし いけー」  
攻守の争い  
「ピッピッピー」  
一対一の同点で延長戦に入った  
真ん中に集まり 自分の陣地に行っ  
た  
絶対いけるぞ 県大会だ！  
そして延長前半 0対0  
延長後半に入り 3分くらいすぎた  
ところ  
相手にVゴールを入れられ 負けて  
しまった  
泣いた  
涙が止まらない  
ユニホームで涙をぬぐいながら  
中体連は終わっていた

当時のわたしはC・Aさんの日記にはこう書いたようです。

「あなたが最後でよかった。あなただから、みんな納得したと思うよ」って。

次の日のページをめくると

「先生ありがとうございます。涙がでるほど嬉しかったです。」と書いてありました。

きりとり

ご意見・ご感想をお願いします。

---

---

---

★現在『情報モラル教育プロジェクト』を4週にわたって実施しています。是非家庭でも話題にしてください。